

## 司法試験予備試験の概要

### 試験の目的

・法科大学院課程を修了した者と同等の学識及びその応用能力並びに法律に関する実務基礎的素養を有するかどうかを判定することを目的として行われます。

### 試験内容

#### ・短答式試験

憲法, 行政法, 民法, 商法, 民事訴訟法, 刑法, 刑事訴訟法及び一般教養科目

↓ 合格

#### ・論文式試験

憲法, 行政法, 民法, 商法, 民事訴訟法, 刑法, 刑事訴訟法, 選択科目(倒産法, 租税法, 経済法, 知的財産法, 労働法, 環境法, 国際関係法(公法系)及び国際関係法(私法系)のうち受験者のあらかじめ選択する1科目)及び法律実務基礎科目

↓ 合格

#### ・口述試験

法律実務基礎科目

↓ 合格

・司法試験受験資格を取得(合格の発表の日後の最初の4月1日から5年を経過するまでの間, 受験することができます。)

### 試験の日程

#### ・短答式試験

令和4年5月15日(日)

#### ・論文式試験

令和4年7月9日(土), 10日(日)

#### ・口述試験

令和4年11月5日(土), 6日(日)

### 受験手数料

・17, 500円